

共同利用モニター募集要項

1 趣旨

横浜市立大学先端医科学研究センター共同利用・共同研究拠点（マルチオミックスによる遺伝子発現制御の先端的医学共同研究拠点）では、空間オミックス解析設備の本格的な共同利用開始に向けて、運用体制及び技術支援体制の検証を目的とした共同利用モニター（試行共同利用）を実施します。

本試行共同利用は、利用者からの意見及び運用実績を収集し、今後の共同利用体制の整備に資することを目的として実施するものです。

2 対象設備

10x Genomics 社製 Visium CytAssist

3 募集対象

次のいずれかに該当する研究者を対象とする。

- (1) 横浜市立大学に所属する教職員
- (2) 大学、研究機関、医療機関その他学術研究機関に所属する研究者
- (3) その他拠点運営委員長が適当と認める者

4 試行内容

対象設備を活用した空間トランスクリプトーム解析等について、横浜市立大学先端医科学研究センター共同利用・共同研究拠点と利用者が協力して試行的に実施する。

なお、本試行共同利用は設備運用及び技術支援体制の検証を目的とするため、利用条件、実施方法及び実施時期については個別協議のうえ決定する。

5 募集件数

若干件

6 受付期間

令和8年9月8日から令和8年11月30日まで

7 費用負担

- (1) 設備利用料及び技術支援料は徴収しない。
 - (2) 試薬、ライブラリー調製キット、専用消耗品、シーケンス費用その他実費については、原則として利用者の負担とする。
-

8 申請方法

利用を希望する者は、所定の申請書に必要事項を記載し、拠点運営委員長へ提出するものとする。

必要に応じて研究計画書その他関係資料の提出を求めることがある。

9 選考

拠点運営委員長は、申請内容を確認の上、試行共同利用の可否を決定する。

10 成果の公表

本設備を利用して得られた成果を論文、学会発表その他の方法により公表する場合は、横浜市立大学先端医科学研究センター共同利用・共同研究拠点の支援を受けた旨を謝辞等に記載するよう努めるものとする。

11 その他

本要項に定めのない事項については、拠点運営委員長が別に定める。
